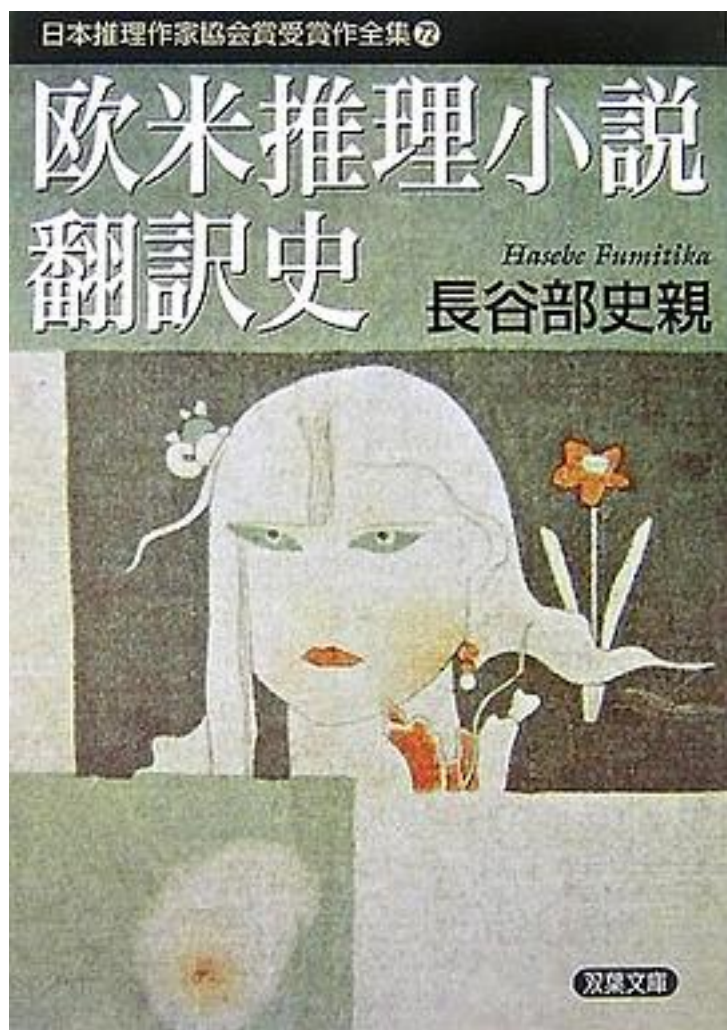


欧米推理小説翻訳史



[欧米推理小説翻訳史_ 下载链接1_](#)

著者:長谷部史親

出版者:双葉社

出版时间:2007/06

装帧:文庫本

isbn:9784575658712

推理小説もまた、明治維新以来の、西洋文化の急激な移入のなかで日本で紹介されて

いった。そこには当然ながら、翻訳という手段が介在する。アガサ・クリスティーを最初に、S・S・ヴァン・ダイン、F・W・クロフツ、モーリス・ルブラン、ディクソン・カー、G・K・チェスタトンといった作家の受容の歴史を、丹念に追っていく。

作者介绍:

長谷部 史親

1954年東京生まれ。早稲田大学在学中から評論を発表。88年刊の『探偵小説談林』を最初として、『探偵小説に見る古書趣味』『日本ミステリー進化論』など論考をまとめていく。

目录:

[欧米推理小説翻訳史_下载链接1](#)

标签

推理评论

评论

作者本是早稻田法學部畢業，卻因為喜歡中古書去考了個古書從業者的證書，其後的生涯以中古書和寫推理評論為生.此書所寫的年代互聯網還為普及，所以都是手工作業，非常辛苦.值得尊敬，其中的一篇「德意志推理圈的作家們」會收入我今年出版的評論集中.

[欧米推理小説翻訳史_下载链接1](#)

书评

[欧米推理小説翻訳史 下载链接1](#)